滿州日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人丼無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議從減　每張四百文

料 一ヶ月以內 一長期連掲減價面議
Rates for Advertisement 20 cts. per line. Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office. Newchwang.
Telephone No. 29.
發行所 清國營口中盛街 滿洲日報社（電話二十九番）

鉄市元寶六吊百至六三吊二百
紅糧價錢五吊四百文至五吊
集市共上車三十餘輛
邊車共來七十餘輛
元四六吊九百至六吊八百

一連紙　一連
一フールスカップ全
一中判洋紙全
一半紙　百枚
一巻紙　四十枚續
一圓
四圓
二圓
二十錢
十四錢

一椅子　一圓五十錢以上四圓五十錢
一簞笥　三十圓以上三十五圓
一卓子　四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子掛　六圓以上十二圓
一廚房用戸棚　七圓五十錢以上十圓

一長火鉢　四圓以上六圓五十錢
一箱火鉢　八圓以上十一圓五十錢
一宜德火鉢　二圓以上三圓五十錢
一對　六圓以上九圓

特別廣告
▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所
橫濱　神戸　東京　長崎　大阪
倫敦　里昂　紐育　桑港　布哇
孟買　香港　上海　天津　北京
大連　旅順　奉天　芝罘　鐵嶺
電話十番　支配人室
電話百八番　事務室
橫濱正金銀行牛莊支店

日本郵船株式會社
瀛船出帆廣告
相模丸　五月八日出帆　太沽、芝罘、仁川、釜山、長崎、門司、神戸行
立神丸　十一日出帆　太沽、芝罘、長崎、門司、神戸行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店　旗昌洋行（電話二十六番）

瀛船出帆廣告
土洋丸　八日出帆　門司行
金龍丸、大龍丸、國見丸　臨時芝罘定期
萬成源丸　龍口定期
乘船切符は弊行にて發賣仕候
松茂洋行船舶部（電話五二番）

新荷着
朝日ビール、スペシャルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部（電話五二番）

大阪商船株式會社
營口瀛船出帆廣告
潮洲丸　十日入港乘客謝絕
南越丸　八日入港
代理店　ブツシユ兄弟商會　東營口公園地橫　遠來洋行（電話二十三番）

飯塚工程局材料出售
啓者本局今特與日本北海道天鹽木料公司商訂以日本輪船運到各種木料品質精良久已馳名四遠以之架造屋宅及製各色傢具無不合宜且價值格外從廉克已凡中外士商賜顧者請來本埠東營口元神廟街本工程局面議不悞再本十新到各種木料東洋炸子貨眞價實以應各主顧局需之需　國本主人啓

宅洋行
啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋緞子絨布手巾花巾洋胰火柴鐘表等類價值格外克已並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業所便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽欵待周詳倘可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧局勝榮幸之至　總司理人　田中賴之助謹白
開設老爺閣街同盛德院內　電話（店一八三番 住所五五番）

東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡泊輪船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜兼備有輪船一艘名域多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉　貴客賜顧請到小號面議是荷　總司理人　葉亮卿謹白

東永茂
機器油房在營口創辦油搾生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物幷代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之　正理事潘玉田　副理事金德魁　設在營口西北街路南

西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外　士商賜顧者請認明招牌決不致悞　本主人敬啓

仁裕號
係裝運各幇火輪船生意兼賣各幇洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北警乙第十三號

丸三洋行分莊
啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式襪子以及各樣雜貨俱全無不精美價値格外從廉賜顧者請光臨本行面閱是幸　丸三洋行分莊謹啓

永順洋行
本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許般運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明俱照中國土布家機自染决不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街　東櫃（電話九十五番）
西義順棧內　西櫃（電話九十八番）

代代木烟公司
本行專售　日本官造紙烟　星象牌（斯達）櫻花牌（撒古拉）百合花牌（利利）均已馳名內外玆特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌（隆沽來福）清香撲鼻佳美適口而價值極廉諸君欲講可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買庶不致誤謹此廣告

本行瀛船
摩耶山丸　穎靜丸
專往東洋各埠
啓者本行開設在東營口輪船代理店海上火險公司及報客税已有年矣今承關東總督府之特准開設東清鐵路公司運送貨物自牛家屯大連至昌圖府均有分棧大連鐵嶺另有分行幷各有中國人辦事今又設理雜貨生意專辦上等石炭棉花火柴洋布旭牌卑酒日本清酒一槪俱全ㄍ有清國人執事如蒙中外士商光顧請來元神廟街爲荷　松茂洋行（電話五十二番）

三井
電話第六十六號 第九十一號
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
（電話百二十八号）

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一槪章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售、日本白米

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津　上海、香港、ㄆ地方中外馳名一槪章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

瀛船出帆廣告
住吉丸　八日門司行

洋行
電話　第六十六號　第九十一號

生徒募集
營口瀛華實學院招入學生
今般本院に於て在留邦人子弟の爲め尋常小學部を設置し曩に督促書を差出したるも尚遺漏の分もある可くに付特に廣告候條學齡者は至急本院へ照合し入學手續を爲すへし　營口　瀛華實學院
本學院肄業諸生頗着成效惟是從去歲常有陸續來學者本學院雖亦收入然班次不齊以致授課之時諸多未便玆因添設樓宇地勢寬宏學生宿舍各種器具無一不備現擬招入學生俟額數充足即行擇期一律入學有志願學者速到本學院報名每日上午九點鐘至下午五點過期不候特白
營口瀛華實學院

周
鐵道遼河裕和盛運輸局
（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年幷分店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人　周鶴雲
運輸部主任　高濱麟太郎　謹啓

材木販賣
荒物
秋田洋行
營口永世街警一八四號　牛野町
本店　下關　秋田寅之輔商店

遼河運輸同濟公司
本號經官准由營口包運東清遼河各埠車船貨物凡客商有運ヶ貨望交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙　貴商光顧者請至本號面議特仰週知
東櫃開設　營口南永世街北斗洋行
西　營口西北街塘千胡同內

上海
中井洋行
專運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠有專銷之約凡新聞紙料印書籍各式紙詞莊票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙五彩印字連墨其他各件紙料一切統由本行出售　貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也　中井洋行

捌荷洋行
營口元神廟街（電話一四七番）
發賣
料木、杆子　一丈一丈二
亞鉛板、白糖、醬油、ぃ
日本米、菓子、朝日麥酒
雜貨一切御賣
日本酒春駒一手販賣
啓者本行開設營埠已週一載幸蒙貴客商愛顧接踵購買致敝行名譽日增不勝榮幸現將發賣各種罇詰味噌醬油以及磁器油器傢俱東洋綢緞帽子手巾地毯洋傘團扇玻璃鏡暨婦女一切妝品胰皂皮包皮箱等類物美價廉核實輕減定價不二貴客賜顧請玉臨面議可也
營口元神廟街　電話百三十七號　本行主人啓

CO矢野洋行

税關手續
一船舶代理
一貨物取扱
一委托販賣
弊公司昨年開業爾來引續キ營業罷在候處今般一層業務ヲ擴張シ艀船、市內貨物運搬及貨物保管等確實敏速ヲ旨トシ殊ニ爲替付荷物及諸雜費等御依賴ニ應シ御立換可仕尙其他精々御便利ヲ相計リ可申候間倍舊御用仰付ラレ度願上候也
營口綏定門街第五〇　英國領事館東首（電話一五〇號）
三仁公司　小島榮歳

一、東清鐵道貨物取扱
一、貨物集配
●、瀛車貨物積卸シ
右は安全、速達、誠實、廉價を旨とし精々御便宜を計り申候間多少に拘はらず御出荷奉願候
關東總督府特許
營口西北街牛家屯停車場構內
丸重洋行（電話一八番 電話四六番）

東京電報

●兩陛下御參拜後聞 三日は降雨なりしにも拘らず兩陛下には御正服にて靖國神社合祀大祭に御參拜あらせられたり

●郵船の定期航海 郵船會社は本月中旬より香港、汕頭、盤谷に定期航海を開く

●東清鐵道の連絡線 東清鐵道雇船第三オヘヨー號は十五日より長崎浦塩間に航海開始の筈にて西伯利亞鉄道に依る歐洲大陸と日本間の直通連絡線に充てらる

●内田公使の歸朝 内田公使は二日送別會に臨み十五日頃歸朝の途に就く筈

●英國公使の歸朝 北京駐紮英國公使サトー氏は四日歸國の途に上る

●震災と電報の不通 大平洋通商電信會社の桑港電信局は震災後整理付かざるに依り東洋よりの電報を取扱はず

●兩博士の出發期 大森中村兩博士は地震調査及建築調査のため六日出發桑港に向ふ

●東宮殿下の御參拜 本日皇太子殿下及び四内親王殿下には九段靖國神社に御參拜ありて四内親王殿下は特に軍人遺族休憩所に成らせられ御慰問の御言葉を傳へしめられ一同感泣せり

(以上五、四日發電)

遼陽電報

(五日午后一時特別通信員發電)

●總督府の旅順移轉 關東總督府は愈々明六日旅順に移轉するに決し午後零時二十九分發の列車にて落合參謀長以下府員一同出發すべし

倫敦電報

●英藏條約と英國下院 英國外務次官フヰツツモーリス氏は英國下院に於て英國西藏條約が四月二十七日北京に於て調印濟なるを述べ且つ曰く之に因りて清國はラッサ條約を守る義務を有し英國は西藏を侵すことなく及び其政治に干渉せざることを約す清國は又外國をしてチベツトの政治に干渉せしめざるを約す英國は尚自己の爲めにラッサ條約第九條の中にある特權にして外國人に讓與せざるものを求めず西藏償金の額に變化無し

●茶稅案の通過 茶稅案は異議なくして下院を通過せり

●茶商組合の反對 茶商組合は大藏大臣アスキス氏に打電して茶稅一ペニーの減稅に對して絕對に不滿足を表し且つ茶稅に變風なきを希望する旨を述べたり

●ニュジランドの寄附 ニュジランドは一〇、〇〇〇ポンドを凶作地窮民の救濟に寄附せり

(以上五月二日發電)

●土耳其政府の通牒 土耳其政府はコンスタンチープル駐任ペルシャ大使に通牒を送り二國共にマホメツト宗を奉ずる者なれば二國の爲に成るべく早く折合のつくことを希望し且つ國境限定委員の派遣を請求せり

●ナタルの不穩 北部ナタルの土人に不穩の狀況ありダルヤンに在る豫備役軍人は示威運動のために強制的に部隊行進をなさしめつゝあり

雜報

●奉天近事

五月二日 特別通信員報

▲城西と保哨の增加 小西邊門より停車場に至るの間清人の强盜每夜橫行して十間房地方の邦人被害每夜の如く居民其堵に安んせざるの情は前便所報の如し此次軍政署より注意の結果にて將軍は該道路に巡勇八十名を增派して晝夜輕便レール線路に保哨し居れり銃を肩にせる生きたる人間の案山子御苦勞と申すの外なし實に厄介なるは滿洲に於ける盜賊の橫行なり大々的果斷の人間大掃除か必用ならずや邦人の無賴には退居處分あれとも彼等清人の賊匪をして手取り早く滿洲より放逐するの策はなきものにや

▲興學資金捐納と昇官 曩さに副都統銜協領葆異銀一萬一千兩を捐納して破格の昇叙に遇いたることありたるか此次また漢軍右翼協領葆書は省城興學資金として一萬二千兩を捐納したり依て將軍は破格を以て副都統記名に推奬したりまた湖北黃岡縣分缺候選知縣劉汝霖なるものは遙かに一萬兩を爲替にて送り來れり依て將軍は知縣を以て遇し缺あれは最先に任選さる樣推選したり唯た何事も金の世の中なれもと清國に於ては殊に然るへきを見る我國にては虛名を賣らんか爲めに慈善の名の下に財を棄つるものあり此段にては實官實權を得んか爲めに美名の下に財を獻するあり其點に於ては後者猾と謂ふへし然れとも飜つて彼等か道具としていぢめる弱者斯くて彼等の踏み臺として膏血をしぼるゝ民人何れも割の合はぬ代物なるかな

▲將軍の新人材招聘 此程趙將軍は督務に經驗ありて才猷練達として直隸候補道雷震春を交涉事務に熟通し學識優長なりとして直隸候補道劉家煕を招聘せんとし又た昌圖府は現に前任徐春濤の後を受けて老實査富璣のあるあれとも該地は省北扼要の樞區として直隸故城縣知林學瑊を招聘して昌圖知府に署理せしむるの意ありと林は警務最も熟練にして交涉事務亦た熱手を稱すとは趙將軍なるか如斯人材を招聘するも亦た必すしも不可なく事頗る贊賞に値いすへきも省城官場漸く舊慣古例に明なるもの寥々として地方の事情に明らかなるもの追次尠少ならむとす直隸と滿洲頗る其趣を異にし殊に義和團事變後露軍占領以來交涉事務は無論地方行政百般に於ても變則の事宜慣例を生したる滿洲北洋一点張に此地を改めんとせは却て豫想以外の結果を呈せさるや如何に人材の如きも宜しく廳に新人材を呼び集めると共に土地情況慣例等に熟通せる舊人材も亦た可成網羅し置きて以て交涉事務に於ても心にもなき反抗等の批評を招かさる樣また地方行政に於ても輕忽等の批難を受けさる樣勉められんことを望んで止ますこは別問題なるも趙將軍赴任以來各州縣知多くは署理の名にして本官を命せす地方官を屢々交迭せしめて各々任期短少其地に永く安んじて抱負を行はしめさる如きは適々人材を糾合するも治蹟擧るの暇なきのみならず商民は其送迎に疲れて有用民財亦た徒事に弊せむか序に趙將軍の一考を煩す所以なり

●鐵道受領雜記

特派員

鐵道受領交涉經過の梗槪は已に電報を以て讀者に報せりと雖も今其見聞の二三を錄して該鐵道沿線の情況を知るの便に供し併せて電報中の遺ちたるを補はんとす

▲鐵道破壞の狀況踏査 二十四日昌圖を出發し雙廟子の北一千メートルの楊子口に舍營し翌日午後一時頃一行は四平街停車塲に着く盖し鐵道破壞の狀況を實地に踏査せんとてなり提理部軌道長藤根工學士外技師四名及新聞通信員行を同うす昌圖より雙廟子の北方凡五千メートルの所に至る軌條は原形の儘存在せるも枕木の三分一は支那人の取り去りたる形迹あり殘れるも亦一半は其用を爲す能はず雙廟子の北五千メートルの處に一鐵橋あり鐵橋を境として其以北四平街に至る間は全く軌鐵も枕木も無く其間九個の鐵橋中八個は破壞をなし電柱の如きも一本置位に拔き去り又生木を以て代用せるものあり凡そ日露兩國通信所在地たる西沙河子以北は通信所に使用の電柱のみ殘りて他は皆一續一斷せり而して軌鐵の取外づされたる所は支那馬車の通路と爲り貨車絡繹す

▲二十五日の會見 二十一日西沙河子に於ける彼我兩委員の會見に於て我委員は炭礦及ひ線路の狀況に就き說明を求め併せて長春迄の鐵道を便宜上我手に引渡さんことを以てするや露國委員は炭礦及ひ線路の狀況に就きては詳細の說明を與へたりと雖も長春迄の鐵道引渡に就ては即答を爲す能はず期するに二十五日四平街に於て回答を爲すへきを以てせる爲め即ち本日の會見を見るに至れる次第なり露國委員は我提議に對し答ふるに成るへく我要求を容れんとするもポーツマス條約により八月一日と協定せる爲め露國は未た引渡しの準備あらず到底急速に撤退し能はざるを以て遺憾ながら我要求を滿足せしむる能はさるを以てし乃ち第一期として廟子溝以南を第二期として四平街以南を五月十一日迄に公主嶺以南を六月一日迄に引渡すことを協定せると既に當時電報を以て報道せる所の如し要するに此次彼我兩全權の會見に於ては露國も亦熱誠を以て我か提議を傾聽し些の伏藏する所無く其二十一日の會見に於て鐵道の說明を求めたる時の如き引渡線路間の重要書類大行李に二杯もあるへきものを我に交付したるか如き若しくは我委員を導くに特に特別列車を以てし山海の珍味を供して優待到らさる無かりしか如き以て其誠意の存する所を諒すへし

●遼陽短 (上)

五月一日 綠城生

▲遼陽の禁酒會 遼陽に於ける青年の墮落を防ぎ進んで一般風俗の改善を計らん目的にて關東總督府經理部主計石川潔氏及青年會今井主事其他二三有志者の發起により遼陽禁酒會なるもの組織せられ四月二十九日其の發會式を城外基督教青年會內に擧けたるか出席者は六十五聯隊野戰鐵道提理部及通信所滿洲倉庫に屬する軍人軍族二十七名にして石川氏一同に推されて議長席に就き同會組織の理由を縷々說明し夫より規定案を逐條討議し次て役員の選擧を行ひ了はり散會せしは午後十一時三十分なりし由而して今後同會員たらんと欲するものは日清の男女を問はず同會員の紹介を以て入會し會費として每月十錢を納むるの規定なるか發會後旬日ならさるに旣に四十五名に達し尙陸續入會するもの多き現象なりと因に同會は日本禁酒同盟會に加盟せりとの事なり

▲日本人會の評議員會 五月一日日本人會事務所に於て同評議員會を開きたるか其の議題は左記の如しと、(一)本會財源に付協議の件(二)會計事任決定の件(三)公衆の病院設立の件(四)火葬塲整頓の件(五)墓地設定の件

▲高市軍政副官の入院 當地軍政署高市副官は先頃乘馬の際過ちて帶劍の爲めに負傷し以來引籠療養中なりしも經過不良により過日入院目下治療中なり

▲遼陽招魂祭 本月三日遼陽に於て招魂祭を執行されたるか式塲は同地の忠魂堂にて落合少將を始め數多の軍人軍屬參拜し極めて靜肅なる祭なりしと云ふ

●關東總督府の移轉

豫て本月上旬中には移轉を了すべしと傳へられたる我關東總督府は別項遼陽特電にも見ゆる如く愈々本日午後零時二十九分を以て落合參謀長以下總督府員を擧げて遼陽發車旅順に赴く由にて本日は遼陽在留の日清兩國人の主なる人々は之を停車塲に見送る筈なりといふ遼陽は此移轉により一時頓みに寂寥を感ずべしと雖も軍事占領解除期の漸次切迫し來れる以上亦是非も無き次第なるのみならず吾人は寧ろ全然滿洲の平和的狀態に復するの期の遠からざるを思ひて之を賀し之を祝せざる可らず遼陽在留日民たる者此心を以て豫り之が計畫に從事せんことを要す

●遼陽日本人會彙報 五月一日遼陽日本人會事務所に於て評議員會を開きたるか主要なる議題に對する議決は左の如し(遼陽通信一節)

一財源協議の件に關しては追て篤と協議を要すへきも不取敢負債に對し五月分に限り每戶會費の外各人より三十錢つゝ徵收する事

一高等旅館設立の件に關しては遼東ホテルに選定し山本新吾氏委員となりて軍政署へ出頭交涉する事

一小學校設立の件に關しては委員に林洋行福榮洋行を選定し軍政署其他有力家へ交涉する事

一銀行設立の件に關しては早晚正金銀行出張所設立の由なるも一般(日清)便宜の爲め他に考案を會長に一任する事

一米國大震災を救濟の爲め慈善演藝會を開催の件に關しては不日開催するに決し更に協議の上備準する事

一總督府本月六日旅順へ移轉に付居住者一同當停車塲に見送りの件に關しては本案の通り實施し尙花籠を寄贈する事

●牛家屯の近情 目下此地に居住せる邦人の戶數は二十五戶にして人口六十五人なりと而して其職業別を揭ぐれば輸送業出張所十二戶同分莊八戶雜貨兼飲食店二軒旅館兼飲食店二軒土工事務所一軒等なりと云ふ

●輸送業者の近況 一時密輸送業者の爲に大部分の貨物を驚食せられ殆と停止する所なき迄の悲境に陷りたるも其後官憲の援助を得て密輸送業者を一掃せられたる結果個人托送の名儀を以て貨車を請求する者漸次減少し從來一日僅に貨車二三輛の配給を受けたるも現今は七八輛の配給を受け遺憾なく積載し居れりと云ふ然れども鐵嶺昌圖方面へ輸送の貨物は貨車不足の爲め常に貨物停滯し各輸送業者は非常に困難せる模樣なりと云ふ

●邦人の現在數 當地憲兵分隊の調査にかゝる四月卅日迄の邦人現在數を見るに男四千七百卅四人女一千八百七十四人合計六千五百〇八人なりと云ふ今當軍政署開設以來邦人居住其他の狀態を聞くに去る四月卅日迄の居住認可者は男六千二百十一人女二千六百八十二人にして此內移住者男八百五十一人女三百十五人歸國者男五百六十七人女四百七十四人退去處分者男卅四人女十人死亡者男廿八人女十四人等にして前揭のは數即ち其差引現在數にして相變らず六千以上の同胞は居住せる理なり

●驚見大尉の去來 元關東總督府副官驚見步兵大尉は一昨夕來營昨日天津に向け出發せり

●西山法官部長の來營 關東總督府法官部長理事西山金千代氏は營口視察の爲め昨晚來營せり

●井戶川少佐の歸任 滯在中の新民府軍政官井戶川少佐は昨朝出發歸任せり

●安齋源一郎氏 大坂朝日新聞通信員として今回鐵道受領委員に隨伴したる安齋源一郎氏は昨日遼陽より來營暫く牛家屯兵站部に滯在すべしといふ

●田庄臺の花見 本日は日曜日なり日和も好く風も輕暖なれば二本町の有志相謀り花見の雅遊を催さんとて昨來奔走中の所四五十名の贊成者ありしを以て早朝滊船を仕立てゝ對岸田庄臺に赴くといふ武陵桃源ならぬ田庄臺邊江流緩く流る、處一日の淸興を貪るも以て三冬蟄居の苦を忘るに足る況んや之を助くるに佳人を以てし美酒を以てす稍々營口式なれども亦一段の興趣ならずとせじ無味乾燥の營口に花を語るに至れる時節の到來や奇又怪

●三船館の寫眞會 本日は第一日曜日なるを以て三船寫眞館內に設けられたる盛京寫眞俱樂部に於ては定例に依り會員相集まり各自撮影の寫眞を出品し品評會を催すべしといふ

●本願寺の日曜說敎 當地永世街本願寺出張所に於ては例に依り本日午後一時及び八時(營口時間)の兩回日曜說敎を開き慧燈大師著作の領解文に就て寺本布敎師より說敎あるよしなり

●妙心寺派の講話 本日午后一時(營口時間)より西營口老爺廟內妙心寺出張所に於て古川布敎師佛遺敎經を開演し次に「戒を安穩功德の住處と爲す」といふ演題に就き一塲の法話を爲すと

●松榮座今晚の替狂言 天保水滸傳勢力富五郎大序より鐵砲腹まで切狂言皿屋敷青山鐵山、お菊殺の塲其役割は▲勢力富五郎、青山鐵山(千代花)▲白瀧佐吉、お菊、三平(美根代)▲源氏ぶし語(小美桝)▲喜明院、水島左門、弟忠太(美澤次)▲甚平娘お壙(美根六)▲甚平淸次(美根八)▲矢太郎、お虎(美花丸)▲小分、(美千代、美花吉)

投書かご

▲牛二十七篩記學の心得あり何業を問はず雇はれたし御採用の御方は此欄にて御知らせ願ひます(被雇生)▲元神廟街金城ホテルの小路を通行せしに東〇亭附近に十七八才位の別嬪……顏こそ別嬪であるが袴も着けず細帶のだらしの無い風體で二間許りの竹竿を持つて町を踊つて步行て居たが異逆氣違ひでもあるまいが馬鹿な眞似をする者もあるチャンコロ迄が呆れて居た何んとか取締りを願ひたいものだ(雪雨)▲昨日は消防出初式があつた印袢天に草鞋掛けの風體のみか梯子登の藝當と來たら丸で日本內地と一つも變つた所が無いチャン公もそれを見ては異樣の感に打たるゝことを禁じ得ないであらう(見物人)▲先日から永世街三日月樓に營口切つて一等の新猫が來たといふ風說で自分も烏渡出掛けて見たが驚いたも驚いた百駒といふ古狸でだらしの無いのが營口一であつた親方さんの吹聽も好い加減にして欲しいものである(一回生)▲此頃日本人會の費用を料理屋に負擔せしむるさうながもう一つ會長さんも料理屋の親爺さんにしたら却て面白いであらう(或一人)▲元神廟街富永洋服店の向ひに〇〇といふ料理屋がある其處に近頃勤むる何とかいふ藝者は色が非常に黑いのみならず少し靑色を帶びて居るが何とも色名がつかぬ多分暗夜色とでもいふであらう近邊の噂さに彼れは田舍の炭燒か炭團屋上りの者だらうと言つて居る(一面識)

●營口花信 第十樓の若奴は今度藝妓の廢業屆を出して酌婦に化けたさうな▲都樓の米八さんも藝者娼婦を罷めて淨瑠璃の師匠に爲るさうだがまだ思案中との事である▲營口の猫の現在數を擧ぐると藝者が二百三十一匹仲居が六百七十六匹である姐さん失敬々々▲祇園閣の樓主否閣主は近々猫仕入の爲に內地へ御出向のさうぢや

火車

關內外鐵道

上り 營口發前八、二〇 七、〇〇 四、四五 溝幇子同九、四五 九、〇〇 錦州同后二、四五 二、〇〇

下り 山海關發前七、〇五 錦州同后二、三五 二、〇五 溝幇子同二、四五 四、四〇

東清鐵道

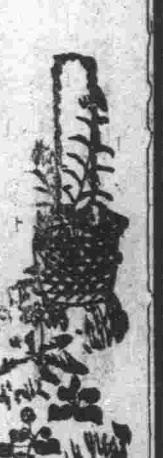
上り 新民屯發前六、〇〇 溝幇子着同九、五七

下り 溝幇子發后 新民屯着同六

上り 營口發前六、三五 后九、五五 大石橋

天氣豫報

營口地方天氣豫報 自五日午後六時至六日午後六時



小説

新作小説 おとし胤（五十五）

德田秋聲

光は、また此の敵といふ言に胷を衝かれた。何んだか氣に懸ツてならぬ。

「叔父さん、敵ツて何んのことでございますの。敵ならお客様になツて、お家へ在ツしやる筈がないぢやございませんか。」

と邪氣の無い訊である。

數馬は、ふゝと微笑して、

「何有、華族の家といふものは、外にも敵が居れば、家にも敵があるのさ。」

「え、家にも敵があるんですツて？……」

「然うさ、兄様の眼から見ると、嫂様も敵ならお祖母様も敵だよ。もう少し甚く謂へば、家の者は皆敵かも知れない。」

「ま、家の方が皆敵？……」

光は、何んとも謂はれぬ一種の恐ろしさを覺えた。

「然うだよ。」と數馬は、平氣な語調で「家の者はね、殆ど全て兄様に反抗してゐるんだ。全て兄様の所思なり所置なりを撿束してゐる……平ツたくいふとね、兄様が、或る事業を起さうとか、或る地位を得やうとして畫策なさるとか。または家政の方針、家庭の組織に就いて、御自分の意見を發表なさると、皆が寄ツて集ツて、それを破壊さうとするのだ……また種々と妨害の工夫をして破壊して了うのだ。」

「ま、それでも、阿父様は、當家の御主人だと有仰ツてよ。」

「そりや勿論主人さ。主人は主人だが、自体華族の家の主人といふものは、木偶のやうになツて居らんければならぬ必要のあるものさ。箇人……ま、一人の人間として生きてゐるのでは無くて、家の看板として存在してゐるものなんだ。だから主人の權利を尊重するよりも、一家の躰面を重ンじるといふ風がある……所詮人よりは、家の方が大事なんだから、家の爲には、主人も何もあツたもので無い。箇人の意志も蹂躙すれば、家長の權利も滅茶々々にする可いかね。解ツたかね。」

固より光には、何んのことか解らなかツた。解らなかツたけれども、何んでも海鹿といふ家は、餘程こみいツた事情の爲に、何時もごたごたしてゐることが、察せられた。それで、たゞ點首きながら、深く考込むでゐると、數馬はまた、言を繼いで、

「ところが、兄様といふ方は、華族の家の殿様としてゐるには、覇氣があツて、見識があり過ぎる。それで木偶のやうな境遇に滿足しないで、活社會に立ツて敏腕を揮ツて見られた。けれども家庭は舉ツて、それに反對で、種々の手段を以て妨害をする。右の手を伸ばさうとすれば、右の手を引ツ張る、左の手を伸さうとすれば、左の手を縛る……ね、可いかね。それで思ふやうに活動されぬから、從ツて蹉跌がある。失敗があると謂ツたやうな譯で、主人の威光は、ますます薄らぐ。主人の威光の薄らぐといふのは、他の家族の權威を増す譯さ。そこで、兄様は、不平を起さずにゐられない。外に向ツても不平滿々だが、家族に對しても不平が欝結して、心を慰めるところが無い。不平を慰めて與れる者が無い。その結果が、光さん、貴方が、兄様の冷い心を暖める火となツたのだ。ところで、家の人等は、これにまた大反對だ。兄様の神經は、鋭敏になるばかりで、家の者または、親族の者を敵と見られるやうになツた。」

光は、幸而敵の意味が解ツた。同時にまた、母様や祖母様に對する疑が解けかゝツて來た。成程それでは、母様にしろ祖母様にしろ、自分に對する態度が冷な譯だ。針の蓆の上に座ツてゐたら、足の痛いのは當前だ。底氣味悪いのは、當然のことである。

「それでは、阿父様は、私の爲に、大變に御迷惑をなすツてお在なさるのでございますのね。」

「いや、迷惑ぢやあるまい。假に迷惑としても、迷惑なさるのが反ツて御滿足だらうよ。もし兄様の心に一道の光が閃いてゐるとすれば、貴方だけさ。だから園遊會を開いたり、種々なことをして、貴方の體に光を添えやうとなさると同時に、御自分の心に慰籍を與へやうとなさるのです。けれども、その行方が餘り性急だから、餘計に他の感情を害すると謂ツたもので、困ツたものさ。今夜も嫂様方の親族が三四人集ツて、親族會議とか何んとか、厳しい事だが、實際兄様はお氣の毒だ。兄様の御氣性だから、中々他に屈服なさるやうなことは無いから、何れまた大激論が沸騰するでせう。いや、うるさい事ツた、面倒なことです。」

と謂ツて、日頃快活な數馬も、何んとなく打悄れて見えた。ところへ、しとしとと足音がして、月光に薄闇い、木下から、影のやうに現はれた人影。がさり大地に鈍い響がして、梧桐の枯葉が落ち散ツた。

光は、吃驚して、

「何んでしたらう。」と振返ツて、ふと彼の人影を見て「ま、先生。」

雉　耕南

子を思ふ親のなさけや夜もすがら
やけ野のきゝすなき明しけり

同　孤山

羽音してひと聲たかし鳴く雉は
おのかゆくてもあやふかりけり

廣告

社告

今般左記各地へ本社支局及販賣所を開設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取次等の業務に從事爲致候間購讀及依頼者諸君は支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也

大石橋市街　瑞穗洋行
遼陽西門外　芳文舘
奉天大南門内景祐宮胡同　本社支局
鐵嶺南門内　東雙泰
安東縣新市街　東華公司
新民府　泰東公司

●森病院

一診察　自午前八時至正午十二時　午後三時より　自午後三時至午後五時
一往診
▲患者の入院治療を諾す
▲貧困患者の施療は正午十二時より二時迄
▲姙婦の入院を諾す（産婆大道しげ子）

院長　醫學得業士　森嶠
副院長　醫學得業士　長船郁太郎

一本院齒科開設（五月一日より開始）
齒科醫　兒島市郎
森病院（電話一五五）

●そめもの洗張
第三樓（となり）　二見や

廣告取消

滿洲日報第二二二号二二三号五月四日五月五日の兩日廣告（南永世街甲第一号　現時滿洲樓所在地建物）賣却入札云々は事實の間違いに付き取消す

梅毒婦人科　外科胃腸病
專門日本醫院
全身麻醉局處麻醉新器械無痛手術
輕便入院
永世街警務課ノ前

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般
營口綏定門街　ブツシ商會東
喜川鐵工場

大連市監部通二丁目五百廿五番地
高野孟矩法律事務所
但高野孟矩不在の節は辯護士戸口茂里代て事務を扱ふ
東京市京橋區南金六町十五番地
大阪市北區河内町一丁目六十七番地
追て當事務所々在の地は勿論仙臺名古屋靜岡横濱宇都宮神戸廣島岡山福岡長崎等には事務上の聯絡を取結居候に付き右各地に於て處理す可き事件も當大連に於て御依頼に可應候

和洋御料理
一力

舌代
弊店儀開業以來各位の御引立に預り日増隆盛に赴き候段奉鳴謝候随て今般各位御愛顧の萬分一に酬ひん爲め内地より有名の料理人並に藝者仲居を呼寄せ殺風景なる滿洲に得難き珍味と快感を相供度座席装飾に至る迄凡て一新致候間續々御來遊被成下度奉希上候
樓主　敬白

●廣島縣人親睦會

候は春光燦として邦土には今や百花の爛熳たる、滿洲に在て觀るに由なく終日俗塵萬丈の巷に馳驅し役々勞作するもの是れを在滿の人に於て見る此際此時吾縣人一堂に會し以て親睦の宴を張り疲憊せる腦底に慰藉を促すと共に已に現下に迫れる平和の戰鬪に對する善後の策を研究するの又徒事に非さるを惟ひ茲に此事あるを致す幸に我縣出身の志奮て御參會あらんことを希望す

會場　營口河岸通り　日營ホテル
期日　五月十日午後四時
申込所　會場たる日營ホテル　永世街二本町　川本活版所
申込期日　五月八日正午迄
會費　銀貳圓
但會費は申込の際持參の事
明治三十九年四月日
發起人　一同

一稅關手續
一船舶陸揚荷物
一日本帆船入荷物
一倉庫委托販賣
一荷物保管
取扱
營口市街　永世鐵道　街驛前
精心洋行
右誠實敏速を旨とし御用命に應し可申候條陸續御愛顧を偏に奉希上候尚日々店員の腕車付したる店員御伺せ申上候に付多少不拘御用命仰付被成度願上候

法商取扱所　船舶代理貨借仲立　輸出入稅關手續
解船人夫運搬請負　諸品委托賣買
水陸輸送貨物仲次所　倉庫業

瀛船出入帆案内
住吉丸　八日出帆門司直行横濱行
南越丸　八日入港
潮洲丸　十日入港
御乘船の御方は御一報次第切符持參可仕候尚御手廻荷物當店迄迎組へ御用命仰付被下度此段奉願上候

西七街　德重洋行

入札競賣廣告

一洗石鹸　五百四十九捆但し三箱縊
右物品來る五月十日當行倉庫に於て左の條件により入札競賣に附す
一入札希望者は五月十日正午迄て現品を熟覽の上入札するを
一入札は即時開札す
一落札は最高入札者とす
一落札者は當日現金を以て其代金を仕拂ふ「若し不履行の場合は落札無効たるべし」

松茂洋行

古料理
滿月
平野町（電一六二）
滿月支店
平野町入口
店主　青木勝惠

開業
日華貿易兼運輸業
一昨年來御引立を蒙り候本公司は昨年平和克復後暫く休業中に候處今般更に開業業務聊か擴張仕候間倍舊の御愛顧偏に奉希候
元神廟街二四八號（電話局向）
月日
義安公司
廣告

會席料理
三日月
營口警務課前南に入る

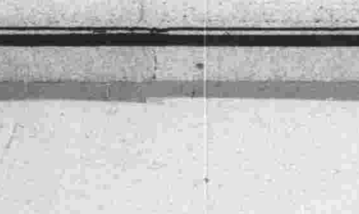
御料理
板場新來了料理は高尚ト清潔ト廉價ト輕便トヲ打テ一團ノ雪月花ノ會席ト化條へ御意ニ從ヒナンデモゲンシンビヨガイス
まつのや
新來の姿等東も西も南も北もわかりませぬもの何卒御引立を願ます
まつのや藝妓　全　松吉　全　二〇か　義太夫　牛莊
御客様方

和洋雜貨
盛進商行
新着
椅子　卓子。窓懸。卓懸。花莚。マット。油多加織。ビロードセン。

從來りき燒專門を以て各位方様の御引立を蒙り處今回大方様の御勸めに甘へ料理を始め御一人前五十錢迄と定め至極御手輕に御子揃へて一圓以下に御遊ひを願ふ主旨に御座候間何卒倍舊御引立の程偏に御願申上候
營口二本町
梅廼家
田村瀧太郎

質屋營業
精々勉強御便宜相計り可申上候間多少に不拘御仰付け被下度願上候
營口永世街南憲第三十六號
北斗洋行質屋部

御手輕料理
一釜飯御一人前　五十錢より
一湯豆腐　一壺　廿五錢より
右之外御誂に應す
月日
營口元神廟街二〇九號
翁亭



新荷着

▲板材木▲木炭
▲牛石灰▲竹、疊
▲亞鉛板▲洋釘
▲日本米▲石材

營口永世街八十號

喜久洋行

（電話百五十二番）

各國高等雜貨

電話百五十二番

新荷着

歐米各國高等化粧品、新流行夏帽、
靴旅行用鞄各種　籐製寢臺、椅子、
御婦人用小間物種々

其外珍敷品澤山

營口永世街

三井洋行雜貨部

廣告

當公司今般業務擴張の爲め特に敏腕熟練なる技術者數名を聘し公私を問はす和洋各種の建築及土木事業に關する製圖設計監督の依托に應し最も懇切敏速に處辨す

建築部主任技師工學士　森川範一
土木部主任技師　永原万吉

營口元神廟街第百七十二號（電話一七三番）
土木建築請負業　井上公司

萬代不朽毛製屋根瓦ラバロイド及リサイト販賣廣告

ラバロイドルーヒングは堅牢にして極寒炎暑の候に耐へ如何なる地にても不適の場所なく破損漏水の憂なく良く極寒炎暑の地に適し床及階段等の敷物に有効なりリサイトは室內装飾塗料にして通常ペンキの如く臭氣なく變色の憂決してなし

米國紐育スタンダードペイント會社東洋特約一手直輸入販賣元穴原商會營口特約販賣店

營口元神廟街第百七十二号（電話一七三番）

井上公司

大日本政府特定

官製口付紙捲煙草

滿洲一手輸入發賣

江副洋行

營口永世街

白米、㊉醬油、酢、木炭
淺草海苔、罐詰、乾物、
日用雜貨、漬物類、清酒
澤龜特約、其外和洋酒類

營口永世街第廿八號

（營口無比廉價販賣す）

大原洋行

銘酒　白鶴

諸雜貨

今般新荷着仕候に付ては卸小賣とも是迄の賣價段より壹割引（酒及米、罐詰類は五歩引）を以て販賣仕候間多少に不拘御用命被仰付度偏に奉願候　敬具

營口元神廟街

井門洋行

電話一八五

遼陽西門外

仝支店

日本有名秘藥發賣廣告

今回大阪以下名醫坂本有名藥丸右藥は販賣被司候依而今回營口支店へ取扱を以て廣く各地へ發賣致候間御愛顧奉願候
（大日本帝國名方劑）
化粧品一切藥賣
御卸小賣

營口永世街

同三木大洋行

（電話百九十番）

同大藥房行

（營口元神廟前）

一

飯塚土程局材料部

（電話百三十五番）

弊局土木建築材料品の各産地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候

一北海道産松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

東營口西北街

裕和盛

電話八一一番

東清鐵道
遼河貨物運送業

雜貨商

新荷着

朝日ビール
日本酒澤の鶴
洋酒、食料品
和洋罐詰、食器
內外煙草、葉卷
エジプト、文具
化粧品、金物類
肥前白米、醬油
酢、木炭、其外
色々
卸並に小賣

彩票

毎月發賣
大連　鐵嶺　南洋　湖北

本店　長崎
支店　芝罘　鐵嶺　旅順　京城　仁川　木浦

清國營口二本町二五五號

主任　鹽川峯吉

（電話一三六番）

材木　標子　木炭

發賣

遼陽小西門內

鹽川商會

鹽川商會

●建築

外に
用材北海道產松大角（自二十尺至三十五尺）二万立方尺餘
電柱用材杉丸太長（自二十尺至三十尺）八千本
右之品多少に不拘特別安價を以て差上候條御入用の御方は御來臨被成下度候也

自造

煉瓦●瓦

並に各種石材販賣

營口靑堆子

加州組

（電話八十六番）

ペンキ塗請負

京阪組

營口豐濟門街李俊宅前

榎本康平

關內外蘆漢鉄道貨物

一運輸（但シ營口新民屯間ノ鐵道輸送ヘ特ニ充分ナル御便利ヲ圖リ可申候）
一海關手續（但弊店事務所及郵船會社代理店內派出員ニテ事務取扱）
一鈔關手續（但西營口鈔關裏手東玉昌方ニテ事務取扱）
一船舶貨物取扱
一其他水陸貨物運輸ニ關スル諸業

右營業仕候間陸續御用仰付被下度願上候

營口西北街第二七二號

大淸通運公司

營口支店

萬事勉强乘車乘船好位置

營口中央市場前

旅館

東京樓

店主　熊田兼次郎

（電話百七十八番）

御席和洋料理

東京樓支店

（電話四十四番）

西洋料理仕出し御需に應ず

御披露

今般左記之處へ支店開業仕候間御引立の程奉願上候

月　日

鐵嶺西門外火神廟六十一號

支店　高砂ホテル

一、稅關手續

一船舶輸出入荷物取扱、荷物保管
一日本郵船部、回漕部
一爲替附キ荷物ヘ便利ヲ計リ可申候
一引換書御送附ニ相成レヘ諸費立換ヘ配達或ハ保管可申候

市場計北店三ノ二階樓

宮原公司

風景佳絶、旅館、料理、遊技完備

滿洲第一湯崗溫泉

效能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡

營口○—大石橋○—海城○—湯崗溫泉停車場○—遼陽○—奉天

時下艶春花を見るの好時機と相成候處各位益々御淸康の段奉賀候降而弊閣儀料理部開店以來幾多諸君の御愛顧を辱し深く御禮申上候隨而今回旅館部開設いたし室內の衛生裝飾等細大漏らさす御客樣への御便利を充分注意致し候間重ねて御引立を蒙り度此段伏而奉願候

敬白

營口二本町

祇園閣旅館部

主人

（電話一四四番）

各位

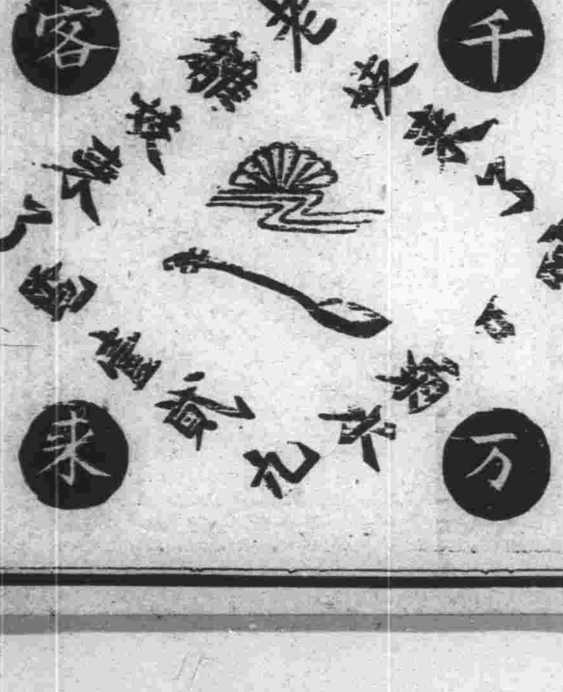
歐米各國最新流行形

西海洋服店

永世街一四一（森病院三軒目）

（電話百二十七號）

千客万来



開行

山海關發前八、一五　五、〇〇　塘沽同后二、一〇　四、一〇　天津發三、四〇　着三、二四　五、五五　北京着六、四五

北京發前八、〇〇　天津同　〇、〇九　六、二五　塘沽同后二、三一　前一〇、四五　山海關着六、二〇　六、一

大石橋發前八、〇五　后二、〇五　南關嶺后九、〇七　營口后三、〇七　大連着同九、五〇　同一、五五

大石橋發前七、　奉天同后三、　鐵嶺着同七、　昌圖着

宮門抄

初八日

工部　鴻臚寺　正藍旗值日無引見　英慈謝署缺　恩　江西
恭將徐文科謝　恩　江南恭將李東武謝　恩　多普沁多爾濟宗
芳棫興伺候　召見
召見軍機　宗芳　棫興　多普沁多爾濟

奏議

川督錫學政鄭奏擬添設致用學堂條陳綱要摺

奏爲擬添設致用學堂以廣儒效而豫師資恭摺仰祈　聖鑒事竊臣等恭讀上年八月初六日　上諭昨已有旨停止歲科考試專辦學堂所有各省學政均著專司考校學堂事務會同督撫經理等因欽此仰見　朝廷修明學科廣牖民智之至意欽感莫名伏查奏定學堂章程采取各國學制本極詳明且於中小學堂注重讀經尤爲盡善無弊惟風會所趨少年學子本原未裕競思捷獲掇拾一二外國名詞自命新學蔑視經史而有識之徒或發憤爲保存國粹之說昔也漢宋今也新舊疊成聚訟臣等嘗深求其故竊以國粹莫重於倫理莫備於羣經考尙書載舜命契之辭始言五品鄭康成註與左傳父義母慈兄友弟恭子孝之說合足證古時交接簡畧先就家庭立近者立教而已神聖迭興推闡愈密中庸括以遠道祭統衍爲十倫後代巨儒乃研爲道德性命之學此人心所以維繫國俗所由敦美爲環球所共稱俟百世而不惑者至於政治莫詳歷史今必沿用古時成法其爲阻礙豈可勝言惟各省之風氣與人民之性質皆由數千年之事實法戒先哲言論所陶冶而成故雖采用東西亦不能不就歷史爲參考之具若夫詞賦金石書畫之末誠爲博雅好古者所不忍廢然當閉關獨立之世前賢猶以玩物喪志譏之今强鄰環伺　皇太后　皇上宵旰於上官紳奔馳於下每遇交涉應付極艱一切新政多未完備而猶守此錮習摩挲太息以議保存即令小道可觀何裨大局徒使迂腐者借以藏身　縱者心非而目笑爭執不已勢成朋黨小則生心而害政大將互激以自焚臣等每論及此不勝大懼是非抉擇政教之大者深研而實究之不足以重國本而杜流弊蜀中文學自昔著稱臣沅按試所至知潛心經史者實不乏人風尙既殊似有漸就頹廢之象臣等悉心商酌擬於省會添設致用學堂選錄各屬之舉貢生員入堂肄業參酌成法併爲三科意主專精不事涉獵至西人藝術日新未已亦資研習以取彼長庶中西並舉本末完備矣且學堂林立尤賴教員臣錫良所設師範學堂本可容五百人之數然聚於一效似見其多散之各方仍患其少前已奏明情形在案近接見各處學員皆云算學理化等科可延致東西人士惟經史國文今多未敢遽任若不及時預備中師必有缺乏之虞又査直隸督臣袁世凱等請停科舉原奏內有擬令各督撫學政每三年保送舉貢入京考試等語但非灼知於平日必至濫舉於臨時綜此兩端亦宜豫計所以不併入各學堂內者以壯年士子口齒未能靈便洋文實非所宜亦正令其力有餘可期深造耳至擇地籌款皆非易事查前學臣吳郁生奏設東文學堂臣沅經理兩年其頭班已資送日本上年又續調百名入堂臣等尙欲加選年少聰穎之士添聘英法等文教習爲將來游學歐美之計惟基址過狹無可推拓擬就貢院酌加修改移入肄習其辦法另摺陳明即以舊有之東文學堂改設致用學堂尙不難於就緒並就原籌經費內每年公撥銀一萬兩以資辦理餘款仍留充日本留生學費不足之處再由臣錫良竭力籌補以期衆顧而維學務所有擬設致用學堂緣由臣等再四晤商意見相同謹將所擬設學綱覆恭呈　御覽如蒙　俞允即由臣等遴選學員並購置書籍儀器及時開辦總期多設一學卽多收一學之效是否有當除咨學部查核外謹合詞恭摺具陳伏乞　皇太后　皇上聖鑒訓示再此摺係臣沅主稿合併陳明謹

奏奉　硃批學部知道單併發欽此

遼陽電報

●關東總督府移署　此次關東總督府已經決定移轉于旅順口落合參謀長以下府員等於西五月六日（即中四月十二）下午十二點鐘二十九分由遼陽搭火車前往旅順口云　（西五月五日下午一鐘發）

中外要聞

●周道私約有二　此次中俄議約俄人所藉口者乃係以道員周冕之私約爲言則周冕當日之私約乃係今日中俄外交中之一大要案不可以不詳考也查周冕與俄人所立之私約有二一爲奉天私約一爲黑龍江私約奉天私約之緣起係因光緒二十六年拳匪肇亂俄兵入奉大前奉天將軍增祺派周冕到旅順與俄提督商議停戰靜候北京全權大臣李鴻章與各國議和而周冕即與俄提督訂立私約十一條每一衙署用一俄人以奉天省主權許俄增將軍聞之急派道員李席珍至旅順見俄提督苦口爭辯將周冕所立之私約聲明作廢至於黑龍江之私約則係周冕在黑龍江充鐵路交涉局總辦時與俄公司私訂開採木植展寬鐵路地基之約此約私許俄人利權甚大約既立乃禀知黑龍江將軍薩保薩將軍將周冕之禀批駁而未派員與俄公司聲明廢約故今日俄人藉口以此約爲言查外國有默許之例如不允從必需即時駁回否則外人指爲默許每釀成重大之交涉周冕在奉天所訂之私約幸增將軍立派李道席珍往與駁辯聲明作廢故俄人今日不能藉口此次中俄議約之時奉天省不致有棘手之事由此而觀外間謂增祺李席珍媚俄者尙不盡然也黑龍江之私約則薩將軍雖批駁周冕之禀而未能立即派員與俄人辯駁聲明作廢故今日不免爲俄人口實周冕屢與外人訂私約以利權與外人官雖參革又已開復日在天津沉酣於花天酒地賣國奴罪可勝誅耶

●西捕被刺餘聞　日前本報上海專電有西捕頭被刺一則茲悉該西人被人害死在楊樹浦荒地之上此西人向在西牢充當守役年二十六歲前爲英艦阿道號火夫後於一九零五年二月始充今職不知何故被人害死其致死之物係華人所用之藍帶緊縊於喉查死者袋內存有日記簿一本紀載銀錢數目捕房近日在該處捕獲形迹可疑之華人一名蓋因執有死者之表及表練故也惟該華人不認有害死該西人情事僅言係在尸身上竊取捕房業於昨日開堂審訊且擬從嚴查究

●德使蒙賞寶星　德穆使覲見辭行時　朝廷因該使穆默辦理撤退京津戍兵一事特製双龍頭等寶星以賞之　按出使德國欽差大臣蔭星使滿任回國蒙德皇賞以寶星一座前經蔭大臣電聞今德穆使歸國　朝廷亦以寶星賞之禮尙往來固其宜也

●東查律員啓程　刑部衙門派赴東京考查法律各員已于初六日午車啓程出京幷悉此次赴東考查法律一共五員內饒昌麟　董康　麥秩嚴　以上三員係奏派　區天相　熙楨　以上二員自備資斧同赴東京考查

●日人在奉天賽會事未准　東京消息言近日日本商人雖有向其政府要求在奉天省城賽會之事但尙未定准開辦云

雜報

●邑宰得人　近日文明東漸朝政翻新民智未開全賴演說家導其先路營口萬國演說會甫經創辦萌芽之始經費未充雖期發達日前海城縣管洛生大令慨捐洋蚨一百翼並於上月二十日到會登台演說紳商各衆鼓掌歡欣大令現於海邑學堂巡警諸要政銳意講求不遺餘力安得地方有司皆如管大令之實心任事政敎風俗蒸蒸日上不難矣

●錢樹已摧　天津混混趙姓者今春由京携一雛妓陳順卿來埠姿容嫺雅色藝冠時與本埠富商鉅賈多有往來日前趙姓　京有事慮陳無人照料適有同鄉崔老者即去歲刀傷周連陞之人與趙同類趙素相善商將陳寄託於崔詎趙去後崔每敎陳媚使某客錢若干又令要某商客出錢若干陳不忍爲崔以陳違其龜訓遂加摧折初止惡聲詬詈繼竟大肆鞭箠陳弱質伶仃不堪其虐憤極前宵竊服阿芙蓉膏而死陳所遺之衣物盡爲崔有聞崔爲陳買一薄棺草草埋葬云

●何殊縱盜　昨由蓋城來人云邑侯劉博臣大令每於鬍匪等案即行升堂研訊始則問該盜行刼幾次盜供初次復訊何業不可爲胡爲盜供曰饑寒所迫云云縣尊曰凡定盜之罪讞必搶刼三次方定斬刑若能悔過自新尙可原宥盜即叩頭求免飭笞三十暫行拘押容日開釋等語既又向站堂吏役並觀聽各人曰際此時勢多艱小民困於飢寒迫而爲盜如得其情則哀矜而勿喜又曰道之以政齊之以刑民免而無恥道之以德齊之以禮有恥且格有人云此誠循吏之衣鉢聖賢之教化第施之非人行之非時不免貽識迂腐再該邑所有獲案盜犯必供初次人皆以官易欺敢於犯法噫古之循吏愛民省刑者固如是其迂闊不通乎論者謂該令係甲班出身深受八股之毒蓋終身難脫學究氣云

叢談

●奩儀新物　粵人嫁女動費鉅資有以田地作粧奩者則送契劵有以店號作粧奩者則送招牌此外什物不勝枚舉然皆司空見慣不足爲異自粵漢鐵路爭歸商辦國民踴躍認股之人紛紛將路股收條或用爲娶婦之賀禮或送作嫁女之添粧或與于歸之文作奩贈爭相信用視爲珍奇此誠婚姻界之特用品而開天闢地之創有者也某君新娶後返港有友叩其有何粧奩對曰有粵漢鐵路友詫甚詳請其故甲探懷出路股收條一卷示之相與大笑

●魚腹劍　專諸刺吳王置劍魚中故梨園亦有魚藏劍一齣蓄藏劍於魚將以行刺也不意晋江濱海之區有捕魚爲業偶駕扁舟沿江收網忽得一魚似鯊非鯊長五丈許剖之腹中有劍兩口光芒閃閃試之無剛不尅好事者欲以百金易之不許未悉爲何時物也然劍在魚腹而魚得生此理誠不可解特誌之以俟智者

報

昨日氣溫　昨日の氣溫　最高溫度六十八度〇　最低溫度五十四度九　昨年と比　高七十七度七　二度七

NEWCHWANG, SUNDAY, MAY 6, 1906.

The Kwantung Viceregal Office which has been temporarily located at Liaoyang is now removing into Port Arthur. The new quarters, we understand, will be opened for the transaction of business next Monday.

Mr. H. A. Bush and his brother Mr. C. G. Bush returned home from Shanghai by the s.s. "Liangchow," arriving at 1 p.m. yesterday.

The elder Mr. Bush, though slightly sunburnt, looked extremely well and was found in the best of spirits, after a long, extensive travel in South China for the double purpose of business and pleasure.

He spoke of his meeting while at Shanghai the veteran Times correspondent Dr. Morrison who was represented to have strongly advocated an early opening of Manchuria to foreign trade in the common interests of all parties concerned, not excepting even Japan.

Mr. Bush thinks of starting for Tientsin about next Wednesday to attend the spring races opening on the 15th inst. We are informed that 5 horses of his are booked for entry this year. They are Iris, Challenge, and Dauntless whose names are familiar to the patrons of the Tientsin turf and two new acquisitions to his stable, Glory and another. Iris which, by the way, has been named after Mr. Bush's only young daughter is reported to be in good form, justifying high expectations of her. With Mr. R. Stewart for the rider, she is thought to be the most formidable rival to beat in the coming contest for championship.

Mr. Stewart intends to leave for Tientsin in company with Mrs. Stewart about next Monday.

It is learned that the refloated "Loksang" made Chefoo under the escort of the s.s. "Fooshing" on the 2nd last, departing for Tsingtao on the night of the following day to get into dock for repairs.

Lt.-Col. Yokura has made a big stride towards recovery and was seen in his office all day yesterday.

He wishes us to announce the opening of his new tennis courts for the season next Monday at 4 p.m. Owing to press in time, no special invitations will be sent out. However, he begs to ask all his friends through our column to favour him with their attendance to-morrow afternoon and during the season.

Mrs. Yokura is progressing more slowly and fears are entertained that she may not be able to receive calls next Monday (the 7th.)

Mr. Okabe is doing much better and expects to be about within a week.

Mr. T. Ebara, recently appointed Acting-Commissioner of Customs at Newchwang, arrived at his post yesterday.

We wish him welcome.

Dr. McNeil of Chenchow is at the port on a visit and we hear will start for her home next Tuesday.

We are informed that a Chinese highwayman and train-robber is to be put to death to-morrow (Monday) at 2 p.m. at the execution ground outside Fu Yu Men (阜有門).

The condemned criminal, Li Yun Ho, (李雲和) by name is a young fellow of 23 years and a native of Chinchow (金州). He has been convicted of two highway robberies near Tieling Station in November and January last. Again, late on the night of Feb. 13th, he boarded the train at Kaiyuan with two confederates and, while it was moving, the trio ordered the 8 native passengers in the same car to throw up their hands at the point of the pistol and went through the victims' pockets, realizing no inconsiderable booty. When the train slowed down near Chungku (中谷) the bandits got off and fled.

Li was caught on the ensuing 15th by the Japanese gendarmery at Haicheng but contrived to break goal early on the morning of the 23rd. He made his way to the port and opened a doss-house in West Yingkow when arrest followed.

EXCHANGE QUOTATIONS—(May 5, 1906).

JAPAN	Bank T.T.	101½	LONDON	Bank T.T.	2/-¾
	,, Dem'd	101¾		,, De'd	2/-13/16
	P'ate 15 d/s.	102½		Cr. 4 m/s.	2/1½
SHANGHAI	Bank T.T.	70¾	AMERICA	Bank T.T.	50¼
	,, Dem'd	71		,, Dem'd	50½
	P'ate 15 d/s.	72		Cr. 4 m/s.	52¼
TIENTSIN	Bank T.T.	103	Bar silver - - -		30 11/16
	,, Dem'd	102¾			
	P'ate 10d/s.	101¾			

爲替相場（五月五日）
日本向　百〇一圓五十錢（軍票百圓に付）
上海向　七十一兩二十五錢（同）
天津向　一百〇二兩八十七錢五厘（百弗に付）
芝罘向　一百〇三兩五十錢

日本品最近物價表　加藤洋行
紙類
一　半紙　一〆　二圓九十錢より三圓廿錢
一　美濃紙　仝　七圓五十錢
一　仙花紙　一帖（六十枚）　六十錢

一　仝　二十枚續　三錢二厘以上四錢
一　狀袋　百枚　十三錢以上十八錢
室內裝飾品及寢具　矢野洋行
一　蒲團　三枚組　六圓九十錢以上六十五圓
一　座ブトン　十帖　六圓五十錢以上三十五圓

一　疊
一　薄緣　十枚　二圓六十錢以上三圓
一　麻緞通　一疊敷　八圓
一　綿緞通　仝　三圓　三圓五十錢

營口旅館料理店案內（いろは順）

旅館 料理　**第一樓**　營口ホテル　元神廟街九十六號（電話八四番）

料理　**入船亭**　永世街百八十三號　谷初次郎

旅館　**日營ホテル**　河岸通り　店主 井上源吉

料理　**東京館**　永世街八十六號　店主 村上京四郎

旅館　**東茂旅館**　西北街百七十三號　正金銀行西三程

料理　**千鳥**　元神廟街百三十三號　店主 吉住善藏

料理　**沖の島**　永世街百六十四號　店主 中川彌三郎

料理　**吉野亭**　永世街八十六號　店主 坪田正好

旅館 料理　**高砂ホテル**　**高砂亭**　西北街　店主 片山小みつ（電話一四五番）

旅館　**竹村館**　永世街二十二號（電話五一）　店主 麻田久二

旅館　**大和館**　永世街三十四號　店主 前田九一郎

料理　**滿洲樓**　南永世街第十號　店主 直塚勝一

料理　**萬梅**　豊濟門街第百〇四號　店主 田島彌助

料理　**まんなをし**　永世街字二本町三百五十九号　店主 和田常松

和洋 御料理　**公樂園**　南永世街

東京 生蕎麥 一式　**東庵**　元神廟（電話百五十九）

旅館 料理　**金城ホテル**　**第二金城ホテル**　永世街百六十六號　店主 齋藤富次郎

料理 旅館　**醉花園**　**澁谷旅館**　永世街百二十七號　店主 盛田留吉

料理　**喜樂亭**　營口平野町

旅館　**東雲旅館**　永世街七號　店主 谷口今朝太郎

きるそば さるそば　**第一更科**　**第二更科**　營口元神廟街　永世街鶴の湯角

御料理 並ニ溫泉　**一力**　營口永世街　店主 堀万助　每日新湯

和洋 料理　**松月亭**　營口元神廟街一四三号　住松信大盛

料理　**都樓**　平野町　店主 坂本ちか

奉天旅館料理屋案內

旅館　**奉天館**　奉天城內鐘樓南大街　奉天軍政署指定旅館（電話一五）

和洋御料理　**日清倶樂部**　奉天大南門裡大街（電話一四）

商人御定宿　**瑞豊館**　奉天小西關大街北側　館主 河野嘉吉（電話　號）

會席御料理 高等御旅館　**天神樓**　奉天小西關大街北側（電話　號）

旅館料理店　**日の出樓**　奉天小西門通（元紅葉館跡）　溫泉付大勉强キレーデヲイシヒ　樓主 大瀬七造（電話十七號）

旅館料理店　**日盛館**　奉天小西關大街南側　館主 入江熊男（電話　號）

旅館 料理店　**梅松館**　奉天城內灰市街東華門宮殿東側　館主 押尾富次郎（電話　號）

旅館料理店　**大和館**　奉天大西關高臺子廟前　館主 今井コノ

旅館料理店　**日奉館**　奉天小西門外大街　館主 原田清五郎

高等旅館　**東洋館**　奉天大西門外小什字街（電話　號）　主任 藤島初野

御料理　**梅ケ枝**　奉天小西門より一丁西の辻北入　館主 辻井ムメ

高等 御旅館　**茂林館**　奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店 牛肉すき燒 雞肉　**日章館**　**日章亭**　奉天小西關大什字街南へ入（電話　號）

旅館料理店　**旭館本店**　**旭館支店**　奉天大西關　奉天十間房　館主 原田新吉（電話　号）

御旅館　**瀋陽館**　奉天小西門外大街路北

さるそば 更科　營口支店　奉天小西門外金城館前

遼陽旅館料理屋案內

旅館 料理業　**日營ホテル支店**　主任 林德松

御料理 會席　**菊水館**　主任 朝枝團[illegible]

旅館 西洋料理　**遼陽館**　主任 永瀬宇吉

旅館 料理業　**公陽館**　主任 宮川秀基

御料理 會席　**末廣屋**　主任 山根和之亟

御料理 色々應御注文　**凱旋亭**　主任 古谷庄太郎

旅館 御料理　**遼塔ホテル**　主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル　**遼陽倶樂部**　營口東雲館支店　主任 谷口今朝太郎

御料理 會席　**玉家**　主任 西野治三郎

御料理 會席　**來々亭**　主任 石田清

和洋 御料理 旅館　**滿洲ホテル**　遼陽西街西門二十七号　上松榮治郎

M. Iizuka,
CONTRACTOR,
ARCHITECT AND CIVIL EGINNEER.
——
Plans and specifications made to order.
ESTIMATES SUBMITTED.
MODERATE RATES.
No. 151 Yuwansinmiao
Ying Kow

注意
英國製二連銃中古附屬一切賣却したし御望み之御方左記の所へ御一報被下度
日本郵便局私書函四號　WN生

一 和洋御料理 遼東館　遼陽城內東街
本館は遼陽城內第一繁盛の地にあり內外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君の御勸に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得べく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彥に對し親切叮寧を旨とするは弊館の特色に御座候

御料理 旅館　**扶桑館**　奉天大西關大什字街　第五分局千〇六十八号　館主 堀田ハル　電話　号

奉天小西關新來當街々　御料理本店　金城館（電話十九）
奉天小西門街大什字街　御旅館　金城ホテル（電話二〇）
營口永世街　御料理支店　金城館（電話八三）
營口永世街　御旅館支店　金城ホテル
大連市吉野町　御料理支店　金城館
大連市吉野町　御旅館支店　金城館
弊館に於ては料理食品の精選は勿論器具一切取扱等凡てに注意仕り各位の御意に反かざる樣一意相勉め申候
猶ほ奉天に於ける旅館は料理店と南北に三四丁を隔て全くの御商人向き旅館に御坐候自然料理店と兼ぬるを忌み給ふ御方も之あらんかとて一言申添置候

各位樣
和洋 會席　**御料理**
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
營口永世街二本町　**日本館**（電話百三十）

業務擴張
弊所儀從來活版印刷業罷在候處今回業務擴張の爲め印刷器械並に歐文活字を購入し更に歐文印刷部を新設し且つ技術に熟練なる職工を聘傭致從來の御高恩に酬がため非常大勉强仕高需に應し可申候條尙不相變倍舊の御愛顧を垂れ御用命被仰付度伏て奉懇願候　敬具
活版印刷 幷に製本
弊所特色
●印刷鮮明　●價格低廉　●叮嚀專一　●期日正確
營口入永口世街東二本町角
川本活版所

美味安價西洋料理　牛莊亭
營口永世街五十二號鶴の湯東隣

着荷廣告
筑前博多單帶、全伊達卷、御召類、セル地、
ゴム引防水布外套、金庫、錫製品各種、
輕便水濾器械、洗桶、專賣特許米洗器、等勝手道具いろ／＼
萬年筆、洋菓子、ネクタイ、洋傘、
營口　**加藤洋行**（電話八十番）

四月十八日ヨリ仝廿八日マデ本社事務員仝診査醫當地滯在契約ノ御便利相計リ申候
明治生命保險株式會社牛莊代理店
加藤洋行

第二回新荷着
金舛洋行
盛進商行

新荷着
高等麥酒 スペシャルライト
スペシャルライトはピルスナビーヤにして原料精撰風味高尚夏期唯一の好飲料なり
釀造元　**大日本麥酒株式會社**

滿洲特約販賣店　營口元神廟街　**關東公司雜貨部**（電話五番）

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription　4 cts. a copy　80 cts. per month.

本紙定價
一枚ニ付　銀四仙
一ケ月前金　同八十仙
半ケ年前金　四弗八十仙
一ケ年前金　銀九弗六十仙